

風の便り



★発行責任者★

社会福祉法人かがやき神戸
編集委員会

〒651-2235

神戸市西区櫨谷町長谷字渋谷83-26

TEL 078-993-1667 FAX 078-993-1668

2016年 10月発行

No. 194

なでしこの里 虹の里



いちにのさん 森友寮

ミニなでしこ にしセンター

今年も残すところ3か月となりました。

今年を振り返ってみると、地震や台風による水害など自然災害の多い1年のように感じます。特に台風は8月に入ってから毎週のように発生し、東北や北海道に思いもよらない甚大な被害が出ています。私自身も阪神淡路大震災を経験した時は「自分の身にこんなことが起きるなんて思ってもいなかった。」と感じました。10月はまだまだ台風シーズンです。常日頃から防災を意識していかなければなりませんね。

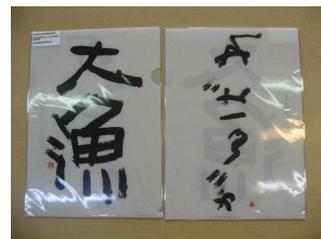
さて、北区ではショートステイ建設が着々と進んでいます。国からの内示もあり10月中旬以降に建設工事が始まる予定です。ショートステイ建設の4000万円募金も皆様にご協力頂き、残りがあと1000万円ちょっとになりました。かがやき西ではショートステイ建設費作りの取り組みとして、9月10日(土)にRicoまつりを開催しました。今回で4回目を迎えますが、今年も地域の方々にたくさん来ていただき大盛況でした。ご来場いただいた皆様、バザーにご協力いただいた皆様、ありがとうございました！年々お客様も増え、近隣事業所の方々とも一緒にお祭りをするのが出来、地域の中に根付いてきているのを感じます。私もRicoまつりで本を8冊ほど買ったので、読書の秋を楽しみたいと思います。

(虹の里センター長 梅木さやか)

ショートステイ建設資金作りのため、グッズ販売をしています！

☆CD「この手で！この手に！」 1枚1000円。かがやき神戸の仲間が創作原案を作り梅原司平さんが作曲をしてくださいました。

☆クリアファイル 1セット2枚組300円。かがやき神戸のなかまの書をクリアファイルにしました。『笑』『ごめんね』『がんばれ』『大漁』の2種類あります。



※かがやき神戸各事業所で販売しています。お買い求めの際は職員にお声掛けください。

第4回 Ricoまつり

第4回Ricoまつりが9月10日(土)に開催されました。天気にも恵まれて、少し暑かったですが、たくさんの皆様にご来場いただきました。

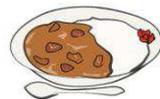
食べ物やゲームなどの模擬店、中古品などのバザー、青空健康チェックなど各ブースもにぎわい、大盛況でした！



小さなお子さんからお年を召された方まで幅広い年代の方達に楽しんでいただけたのではないのでしょうか。当日来られていたメンバーの方達からも、「楽しかった」「すごく良かった」「来年もあったらまた来たい」との声が上がっていて、好評をいただきました。



また来年も企画された際にはどうぞよろしくお願いたします！尚、今回の収益金や募金は来年4月開所予定のショートステイの開設のための資金として使わせていただきます。本当にありがとうございました。



家族会からのお知らせ

9月10日のRicoまつりに家族会からリサイクル販売に7人が参加しました。職員のみなさまに助けていただきながら充実した1日を過ごすことが出来ました。また購入に参加して頂いた会員の皆様ありがとうございました。

家族会代表 千葉恒世

《 10月の交流会 》

10月22日(土) 11時30分～
多くの方の参加をお待ちしています。



★実習生に聞いてみよう!★

清水 瑞貴 [神戸女子大学]

★関心事や趣味など

趣味は音楽を聞くことです。様々なジャンルを普段から聞いているのですが、特によく聞いているのは吹奏楽とJPOPです。吹奏楽は私が小学校から大学2年までやっていたので今まで演奏したことのある曲を中心に「懐かしいなあ。」と思いながら聞いています。

★実習中、嬉しかったことや苦勞したこと

メンバーさん、職員の方がとても優しく笑顔で接して下さったことが、とてもうれしかったです。実習前に一番不安だったことは「雰囲気になじめるのか?」「どのような方々が利用されているのか?」といったことでした。メンバーさんに話しかけていただいたり、作業の内容も丁寧に教えて下さったので、とてもうれしく安心しました。

苦勞したことは、実習日誌(レポート)を毎日、欠かさず書くことです。毎日、行動したこと、自分が考えたことを書くことがとても大変でしたが、自分自身で振り返ることができ自分の性格や考え方の傾向を発見することができました。

★福祉の道を選んだ理由

私は元々、高校生の時は理系にいたので「福祉」という選択肢は正直ありませんでした。しかし、大学受験に失敗して、たまたま「社会福祉学科」という今の大学に合格し、国家試験を受験することで何か将来やりたいことが見つかるかもしれないと思い、何気なく福祉の道に進むことにしました。大学で福祉を勉強していくうちに「私にも何かできることはないか?」「障害を持っておられる方々が、その人らしく生活できるように、お手伝いをしたい。」と考えるようになりました。

★将来、目指している職業

将来は、一般病院、または精神科病院のソーシャルワーカーになりたいと考えています。経験を積んでなでしこの里のような就労移行、就労継続支援のPSWになりたいです。

宮崎 紗綾 [神戸学院大学]

★関心事や趣味など

歴史好きが影響して、最近はお寺や神社を巡って御朱印を集めたりしています。芸術が好きなので美術館や展覧会など定期的に足を運んでいます。私自身も趣味で絵を描いて楽しんでいます。

★実習中、嬉しかったことや苦勞したこと

実習を通じて「人の繋がり」を感じています。今までお世話になった方と思いがないところでお会いすることができたり、利用者の方と意外なところで共通点があったりと驚くことがありました。こうした繋がりは今後も大切にしていきたいと感じます。

★福祉の道を選んだ理由

祖母と同居したことがきっかけとしてあったと思います。母が祖母を介護する姿やホームヘルパーの方が家に入出入りする様子を身近に感じていました。

大学に入り、「介護」以外の福祉の形について知る中で「その人らしい生活」を支える仕事に就きたいと感じました。

★将来、目指している職業

行政の福祉職に就職する予定です。配属としては生活保護課を希望しています。「健康で文化的な最低限度の生活」に望むことは一人ひとり違うと思うので、その人の思いに寄り添い、自己実現を支えていくことができればと考えます。

宮軒先生との勉強会

テーマ「薬の話！②」

◎統合失調症における薬物療法の目的・・・

- ・感覚や日常生活の敏感さを和らげたり、気分を落ち着かせたりする。
- ・幻覚や妄想を和らげる。不気味な気分を取り除く。
- ・夜眠りやすくする。
- ・活気や感情を取り戻す。
- ・無気力さ、憂うつな気分を軽くする。
- ・薬を飲むことで、病気の症状を和らげて精神療法や作業療法が受けやすくなる。
- ・再発予防効果が期待できる。

◎治療で使われる抗精神病薬とは・・・

- ・統合失調症の治療の中心として使用される。幻覚、妄想、不安、緊張、焦燥、興奮等の初期症状を和らげる。
- ・副作用として、眠気、抑うつ症状、口渇、便秘、体重増加等が起こりうる。

◎お薬をやめてしまったら・・・

- ・お薬を飲むのをやめると、ほとんどの患者さんが1年前後に再発してしまう。病気の症状を改善したり、症状を和らげたりする薬ですが、同時に病気の発症を予防する薬でもあります。服薬を中止してからは、自分では気付かない間に確実に症状は悪くなり、数か月以内に再発してしまう可能性が高くなります。

【次回のお知らせ】



平成28年 10月 26日(水) 時間：13時30分～
場所：ミニなでこ2階

編集後記

『かがやき仲間の書クリアファイル』を使えば、仕事のミスも許される！？
「ごめんね」や「がんばれ」のメッセージをクリアファイルと共に送ると、大切な書類だけでなく良い人間関係も補完できます！